



↑ 9月3日の尊厳カフェの様子

# ACEF ニュースレター

2022年9月

いつもACEFのメールニュースをご愛読いただきありがとうございます。ACEFの日本での活動とバングラデシュでのパートナーとの共働事業の今を伝えるために、会員、寄付者、イベント等で出会った皆さまにお送りしています。本日はご報告やご案内など8本の記事をお届けいたします。

## ✨What's New! ✨

- ① <巻頭言> サービスラーニングで「共に育つ」(河見誠 理事)
- ② グローバルフェスタ2022のご案内
- ③ 退任のごあいさつ: 小田哲郎(前ACEF事務局長)
- ④ 就任のごあいさつ: 柳原さつき(ACEF事務局長)
- ⑤ DVD販売のご案内
- ⑥ ACEFがテラコヤプラスの取材を受けました!
- ⑦ ACEF夏の尊厳カフェが開催されました & 次回のご案内【11月3日(木)文化の日】
- ⑧ 夏期募金のお願い【9月末ラストチャンスです!】

※PDFのニュースレターはホームページよりダウンロードできます。

URL→[https://acef.or.jp/mail\\_mag\\_2022september/](https://acef.or.jp/mail_mag_2022september/)

※English version available on homepage!

## <巻頭言> サービスラーニングで「共に育つ」(河見誠 理事)

「私は青山学院大学で、昨年度から「サービス・ラーニング」という授業の担当を始めました。テーマは「グローバル時代の社会課題ー国際協力の取り組みから体得するー」。ACEFにも学生たちを実習に送っています(ICUに続いて受入2校目)。

ACEFの活動として学生たちが取り組んだのは、青学初等部クラスでのプレゼンテーション。今回は、同じ年頃の子どもたちが住むバングラデシュという国、その社会と暮らしの様子を紹介したあと、初等部生

に、BDP小学校の子どもたちへ、本を読む楽しさについて手紙を書いてもらいました。一人ずつ、宛名はベンガル語です。ACEFがクラウドファンディングで呼びかけてきた「図書室」が完成したBDP小学校の生徒たちへのエールとしてです。

学生の一人が、この夏再開のスタディツアーに参加し手紙を持って行き、BDPの子どもたちから返信を預かって帰国しました。そして学生たちは直筆の手紙と絵をもって、バングラデシュの子どもたちのメッセージを初等部生に届けました。

ACEFは新たなビジョンのもと、「バングラデシュと日本とが学び合い、大人と子ども・若者が共に育つ(=共育)場をつくる。」ことをミッションの一つに掲げています。バングラデシュと日本の子どもたちの「共育」が、また青山学院内でも大学生と初等部生の「共育」が、波紋のように広がっていく様子に感動しつつ、今、ACEFと学校の協働の新たな可能性を感じています。」(河見誠)

## グローバルフェスタ2022のご案内

今年もグローバルフェスタの時期がやってきました！ACEFも昨年に引き続きオンラインで参加いたします。「グローバルフェスタJAPAN」は国際協力、SDGsなどに取り組む官民様々な団体が参加する国内最大級の国際協力イベントです。今年のグローフェスのテーマは『ここからつながる世界。ともにここから創る未来。みんなが参加する国際協力』。ACEFもスタディツアー2022の報告などを通して私たちのミッション・ビジョンについてシェアします。皆様のご参加をお待ちしております！

■ 日時: 10月1日(土) 14:30-15:30

■ 場所: オンラインまたは会場

■ 参加方法: オンライン・会場・オンデマンド配信

・オンライン... イベント当日になりましたら、イベントのウェブサイトの「オンライン会場」ボタンよりご参加ください。後日特設サイトにてオンデマンド配信もございます。

・会場... 東京国際フォーラム ホールE2/ロビーギャラリー

東京千代田区丸の内3丁目5番1号 <https://www.t-i-forum.co.jp/access/access/>

イベントについて詳しくはホームページをご参考ください。

グローフェス2022: <https://gfjapan2022.jp/>

チラシ: <http://www.plansms-test.com/gfj2022/briefing/gfj2022flyer.pdf>

## ACEF事務局長退任のごあいさつ: 小田哲郎

「ACEFは創立30周年を機に新しいビジョンに向けて歩み出しましたが、それと時期を同じくして新型コロナウイルスのパンデミックが世界を覆いました。バングラデシュの小学校は2年近くも休校が続きましたが、日本での高校生や大学生との活動はオンラインを中心にそれまでよりも活発になり年間を通して一緒に活動することができました。

私の事務局長としての3年半を振り返ると、コロナ禍の中にあってもこの若者たちのエネルギーに支えられて新しい活動に歩み出せたのだと思います。そして、バングラデシュの子どもと、そのために頑張る日本の若者の活動を支えようという支援者のお支えがあったことです。任期の最後に学生らと共にバングラデシュを訪問し、共にリアルな出会いと体験ができたことは喜びでした。

バングラデシュのパートナーであるBDPとの関わり方、ACEFの目指す「一人ひとりの尊厳が大切にされ

て、共に生きる喜びが感じられる社会」に向けての活動を続けていくための組織の改革など、課題はまだ解決していませんが、まずは第一歩を歩み出せたことを感謝し、あとは後任の柳原事務局長と理事・評議員の皆さんにお任せします。すべてに感謝して。」(小田哲郎)



↑2022年スタディツアーにて

↑2019年スタディツアーにて

## ACEF事務局長就任のごあいさつ:柳原さつき

「ACEFのお仲間になって、早いもので3か月になります。この間、小田前事務局長から引継ぎをしていたきながら、バングラデシュ・スタディツアー、尊厳やハンディクラフトなどのワーキンググループ活動、大学生のサービスマーケティング、幅広い年齢層のボランティアの方々とのやり取り等々、本当に多種多様なアクターと多種多様な活動をしているうちに、あっという間に時間が経ってしまいました。

多種多様なアクターとの多種多様な活動は、もちろんマニュアル通りにはいきません。覚えることも多く、予想しないことが起こり、あたふたとすることも多いですが、ACEFの活動の幅の広さと奥の深さを実感する毎日でもあります。そして、これまで自分が経験してきた国際協力は、その世界のほんの一部だったのだなと実感しているところです。しかしながら、これまでの経験と今経験しているACEFでの活動は決して別物ではなく、逆に密接につながっていて、ACEFのミッションにもある「共に生きる」こと、「尊厳」について実感し理解すること、スタディツアーなどを通じて現場で人間同士が触れ合うことなど、この3か月間ACEFで体験していることは、どれも私が今までとても大切だと考えてきたことです。

私のACEFライフはまだ始まったばかりで、これからまだまだ多くのアクターが登場し、いろいろなことが起こるのだと思います。不安がないと言えば嘘になりますが、これからも皆さんに助けをいただきながら、前に進んでいきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。」(柳原さつき)



↑昨年採用されたBDPスタッフとともに



↑2022年スタディツアーBoat Tripで

## 「教育映像パッケージ SDGs実現をめざして ~ NGOの発言、行動、批判」発売開始のご案内

ACEFが出演させていただいたDVD、「教育映像パッケージSDGs実現をめざして ~ NGOの発言、行動、



批判」(企画・制作・著作:CASA de UME)が9月1日より発売開始となりました。本DVDはSDGsの17のゴールについて17のNGOが語る、NGO活動の集大成版となっております。各NGOの活動がいかによりSDGsのゴールに直結しているか理解を深めることのできる作品です。また、SDGsのGOAL別に数分から20分程度に編集してあるため、トピックごとに授業などでも使用することができます。他にも図書館、学校、公益団体の集会などでも公開と上映ができる教育映像パッケージです。詳しくは以下のサイトをご参考ください。→<https://info987022.wixsite.com/website>

#### 【購入お申し込みの手順について】

この教育映像パッケージをACEFからの紹介でご購入いただくと、紹介手数料がACEFの収益となります。是非ご検討ください。

(1)ご購入いただけるようであればACEFまでお返事ください。

(2)発売元のCASA de UMEより「ACEFの紹介による購入」を明記した注文を確認するメールが届きます。

(3)教育機関より(大学・高校など)購入される場合は、購入依頼をお願いします。(図書館に購入依頼をする際のデータとしてご利用ください↓)

<https://myticket.jp/wp/wp-content/uploads/2022/08/55CHUMON.pdf>

(4)ご指定の宛先に発売元のCASA de UMEより教育映像パッケージと請求書をお送りします。

(以下、制作Casa de UMEのウェブサイトより)

#### 「17のNGOが語る17のGOALS」

「だれひとり取り残さない」という17のゴールは、NGOが日頃から実践している国際協力活動の目標と重なりあうものです。「SDGs～NGOの発言、行動、批判」は、それぞれのNGOの活動の持つ意味がSDGsのゴールに直結することを理解できる教育映像パッケージです。豊かな国際協力の経験と実績のあるNGOの視点から、SDGsを実現するために、知っておきたい現実や知識、そのあるべき方向性、具体的な行動や取り組み、提言など、現場から語りつくします。

SDGsは2015年に国連総会で採択され、2030年がゴール達成の年限とされています。NGOの活動はSDGsが始まる遙か以前から歩み続け実績を積み上げてきました。2030年のSDGsのゴールの達成がいかにより難しい課題であるかを、最も深く理解しているのもNGOの視点です。NGOは政府の立場とは異なる民間の開発協力として、SDGsのそれぞれの課題に深く関わってきました。その経験に基づく「発言、行動、批判」は、時として、SDGsの持つ限界を指摘し乗り越えようとするものでもあります。

全編12時間32分 上・下巻 54本のトピックを収録

授業などでの活用を想定して、SDGsのGOAL別に数分から20分程度の比較的短い「ワントピック型の動画番組」を54本収録しています。

監修 榛木恵子

映像技術指導 山中速人

撮影・編集 山田和生

企画・制作・著作 CASA de UME 一般社団法人梅村尚久記念多文化連帯館

問い合わせ:CASA de UME



## ACEFがテラコヤプラスの取材を受けました！

株式会社Cyberowl様の運営する『テラコヤプラス』という教育メディアに、ACEF事務局長、柳原さんのインタビュー記事が公開されました！ACEFのミッションとビジョンについて、またACEFが行っているバングラデシュでの教育支援活動の現場についてお話しています。

- ▶題名「アジアキリスト教教育基金(ACEF)」がバングラデシュでおこなう教育支援活動とは？
- ▶記事URL <https://terakoya.ameba.jp/a000003118/>
- ▶テラコヤプラスTOPページURL <https://terakoya.ameba.jp/>
- ▶ACEFのビジョンとミッション <https://acef.or.jp/about-acef/>

## ACEF夏の尊厳カフェが開催されました&次回ワークショップのご案内

### 【11月3日(木)文化の日】

9月3日(土)に尊厳カフェ・ワークショップが開催されました。たくさんの方に会場、またオンラインにてご参加いただき心より感謝申し上げます。本イベントではドナ・ヒックスの著作から尊厳について学びつつ一人ひとりの尊厳エピソードについてのシェアや、ゲームなどを通して貴重な時間を過ごしました。



「尊厳カフェやワークショップに参加したいかも...!」「尊厳って何だろう...?」とご興味がありましたらぜひメール([dignity-wg@acef.or.jp](mailto:dignity-wg@acef.or.jp))または各種SNSよりお気軽にご連絡ください。

次回は、11月3日(木・祝)にスキルワークショップを開催します。ぜひご参加ください！

(※せっかくご参加くださる皆さまが消化不良を起こさないように、次の点にご留意ください:①すでにワークショップの参加経験がある、あるいは『<尊厳>のリーダーシップ』第1章を読んでいることが望ましい、②スキルワークショップは発達段階にあること、③このワークショップは、「尊厳」についての学びを深めるものであること)

## 夏期募金のお願い【9月末まで受付中！】

バングラデシュの43校のBDP小学校の約4,000人の学びは、皆様の寄付によって支えられています。現在の急激な円安と世界的な物価の高騰によって、ACEFも財政的に厳しい状況におかれています。皆様の温かい心で、コロナ禍後の学びもお支え下さい。夏期募金はクレジットカード/Amazon Pay/銀行振り込みで9月末まで受け付けています。以下のURLから振込サイトに移動します。よろしくお願いいたします。

<https://syncable.biz/associate/ACEF1990/donate>

## SNSのご案内・フォローして最新情報をゲット！

皆さまにいち早くACEFのニュースをお届けすべくACEFでは各種SNSも運営しております。

【Facebook, Instagram, Twitter, YouTube】

緊急アナウンス以外にも、バングラデシュの日常風景や、ACEF国内外の活動について幅広いコンテンツをタイムリーにお届けします。ホームページからフォローできます！

ACEFホームページ→ <https://acef.or.jp/>

皆さまの多大なるご支援とご協力に感謝申し上げます。

今後ともACEFをよろしく願いいたします。

\*\*\*\*\*

(特活)アジアキリスト教教育基金 (ACEF)

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館26号室

tel 03-3208-1925 fax 03-6278-9180

担当: 出立

メールニュースについてのご意見や配信停止はpublic@acef.or.jpまで

\*\*\*\*\*